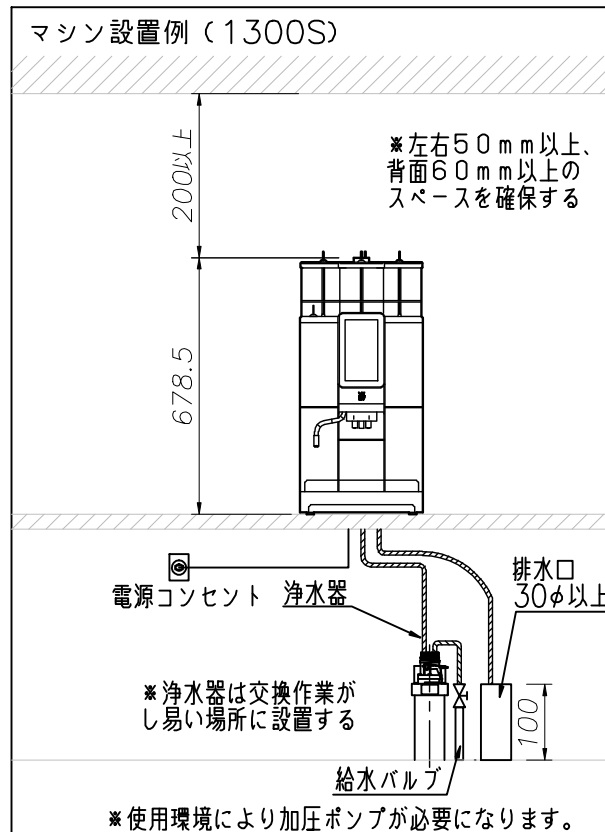
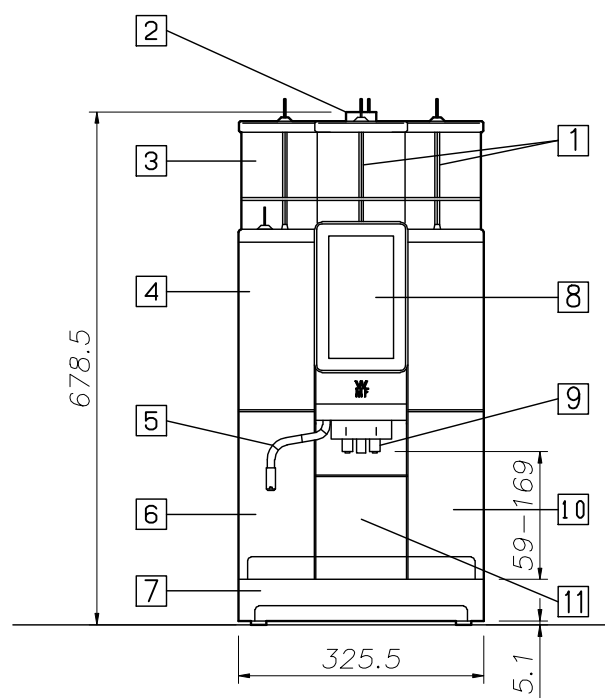


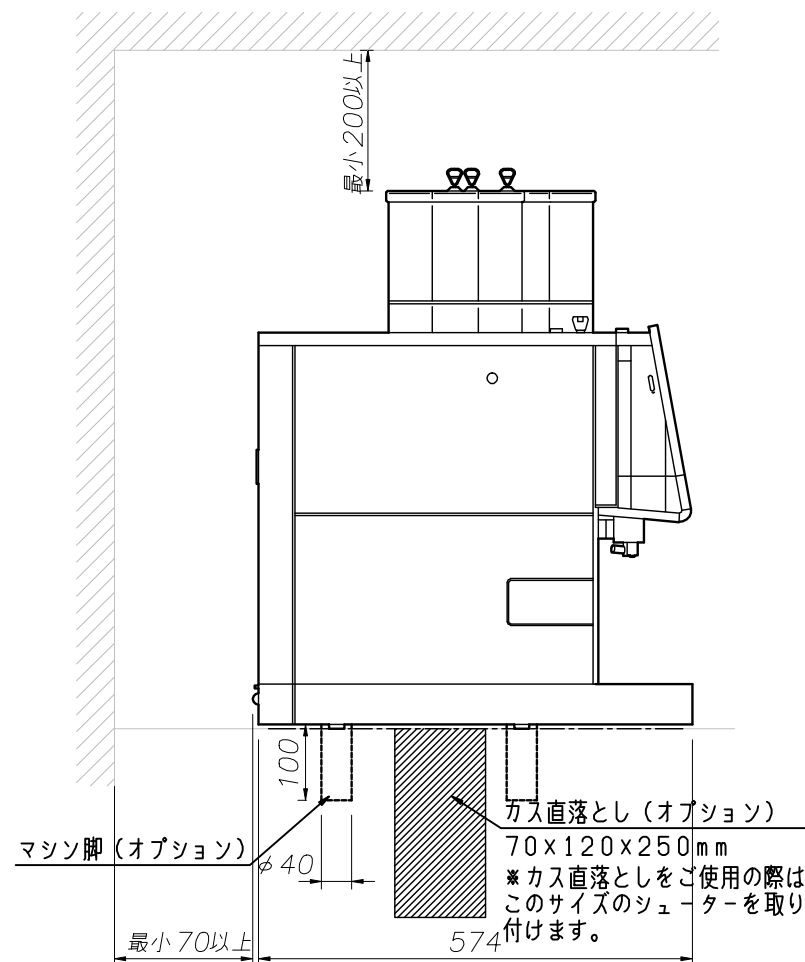
カス直落とし用穴
 ※カス直落としをご使用の際はマシン台に穴を開ける必要があります。



※使用環境により加圧ポンプが必要になります。



- ① コーヒー豆ホッパー (最大2) (ロックオプション)
- ② マニュアル投入口/洗剤投入口
- ③ パウダーホッパー (ロックオプション)
- ④ ミキサー用ドア
- ⑤ 熱湯/スチームノズル (オプション)
- ⑥ ミルク接続用ドア
- ⑦ ドリップトレイ
- ⑧ タッチディスプレイ
- ⑨ 飲料供給口
- ⑩ 水タンク
- ⑪ カスウケ



仕様	
品名	1300S
形式	1350
電源	単相200V 20A
消費電力	2.2kw
給水	給水式 1/2インチ (13mm) バルブ止め/水タンク
グラインダー	1基もしくは2基
推奨杯数	120杯/日
熱湯供給能力	18リットル/h
コーヒー豆ホッパー容量	左右650g/中央550g
パウダーホッパー容量	1200g
サイズ	W325mm x D561mm x H699mm
重量	約35kg

推奨電源プラグ
 パナソニック電工製
 品番 WF6320
 定格 250V/20A



設置上の注意事項

- 1 スペース
 マシン整備実施の為
 上部 200mm以上
 後方 60mm以上
 左右 50mm以上のスペースを確保して下さい。
 正面作業スペースはコーヒーマシン正面から800mm確保を推奨しています。
- 2 電気接続
 1) 電気、給水のマシンへの接続はマシン後部からとなり、台にφ60mm程度の穴を開ける必要があります。
 2) マシンより1200mm以内の所に電源を準備して下さい。
 電源には、マシン用に独立した漏電ブレーカーと、スイッチまたはコンセントが必要になります。
 ※ミルククーラー使用時は別途100Vの電源が必要となります。
- 3 給排水接続
 1) 給水はマシンから1/2インチ (13mm) の管でマシンとの間にストップバルブを設けて下さい。
 (注意) 給水は2L/分 (標準) 流量時、最低2.0bar以上の水圧が必要となり、この基準を満たさない場合は加圧ポンプが必要となる場合があります。
 最大水圧は6.0bar以下にする必要があります。
 (加圧ポンプ本体寸法 W280mm H280mm D257mm)
 2) 排水管を接続する場合、φ40mm以上の管を用い、マシン直下より2/100以上の勾配を確保して下さい。
 3) 防具のためのエアトラップを付ける場合は、マシンより最低500mm以上下に離れた場所に設け、吹き返しの無い様に注意して下さい
 4) 排水ホースは捻じれ荷重や圧力、過度な張力がかからないようにして下さい
- 4 場所
 1) お客様の責任に於いて当該地区の衛生基準を満たした環境にして下さい。
 2) 床から設置台までの高さは最低850mmを確保して下さい。
 3) 頑丈、耐水性、耐熱性のある水平な台の上に水平に設置する必要があります。
 4) 水飛沫などがかからない場所に置く必要があります。
 5) 十分な換気が行われる必要があるため、換気ストロ部を覆わないで下さい。
 6) 使用環境温度は+5℃~+35℃、湿度は80%以下で使用して下さい。

株式会社 SEB Professional

品名 1300S

型式 1350

台数

縮尺 1/10
 年月日 22/02/08

検図 製図

御承認印